

諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長談話	8
2 会長等出席行事	9
3 委員の辞任	9
4 賞の推薦依頼	9
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	9
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	11
3 機能別委員会の開催とその議題	11
4 分野別委員会の開催とその議題	12
5 課題別委員会の開催とその議題	22
6 若手アカデミーの開催とその議題	22
7 サイエンスカフェの開催	23
8 総合科学技術・イノベーション会議報告	23
9 慶弔	23
10 インパクト・レポート	24

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長談話

日本学術会議会長談話

本庶佑先生のノーベル生理学・医学賞受賞を祝して

この度、本庶佑京都大学高等研究院副院長・特別教授が、ジェームズ・P・アリソン氏とともにノーベル生理学・医学賞を受賞されました。心よりお慶び申し上げます。本庶先生は、23期まで、長年にわたり日本学術会議の会員・連携会員としてご活躍くださっており、このたびの受賞を、日本学術会議会長として大変誇りに思います。

今回の授賞は、免疫抑制分子を標的にしたがん治療を発見したことに対するものでした。本庶先生は、「PD-1」という免疫抑制分子を発見し、この分子が免疫を抑制するブレーキのように機能すること、この分子をブロックすることでがんを治療できるということを証明し、全く新しいがん治療の理論を提示されました。

日本では、現在150万人を超える方々ががんと闘っていると言われております。がんで亡くなる方は年間35万人を超え、しかも年々増え続けています。がんは日本人の死因の第一位となって久しいですが、本庶先生の研究成果は、今までにない全く新しいタイプの治療薬としてすでに実用化され、最も効果的ながん治療法のひとつとして世界中で用いられています。世界中のがんに苦しむ人たちにとっての大きな光明となった本庶先生のご研究は、今後もライフサイエンス分野や医薬業界への波及効果が大きいと期待されています。

本庶先生には、今後も引き続き研究を続けて業績を積み重ねていただくとともに、後進の育成や学術界・社会に対する発信にも力を発揮していただきたいと思っております。

今回の受賞は、我が国の科学研究の高い水準を世界に示しました。我が国が引き続きこのような独創的、先駆的研究成果を上げていくためには、基礎研究の重要性を再確認するとともに、若手研究者の育成に力を注ぎ、多様な研究の芽を育むことが重要です。本庶先生は、会見において、研究で得られた果実は、後進を育てることに使いたいと仰っていました。未来を支える若い世代を学術の世界で育てることは喫緊の課題です。日本学術会議としても、我が国の科学者を代表する機関として、引き続き、多様な研究の意義が広く理解され、社会に浸透するよう取り組むとともに、学術のさらなる発展のために力を尽くしてまいります。

平成30年10月16日

日本学術会議会長 山極 壽一

2 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
10月7日(日) ～10月8日(月)	STS フォーラム (国立京都国際会館)	山極会長 武内副会長
10月7日(日)	2018年 IEEE システム・マン・サイバネティクス国際 会議 (シーガイヤコンベンションセンター)	渡辺副会長
10月20日(土)	近畿地区会議学術講演会「社会脳から心を探る—自己 と他者をつなぐ社会適応の脳内メカニズム—」(京都 大学)	三成副会長

(注) 部会、委員会等を除く。

3 委員の辞任

心理学・教育学委員会 法と心理学分科会

岩崎 晋也 (平成30年9月14日付)

環境学委員会 環境思想・環境教育合同分科会 環境教育の思想的アプローチ検討小委員会

永見 靖 (平成30年9月20日付)

科学技術を生かした防災・減災政策の国際的展開に関する検討委員会

渡辺 美代子 (平成30年10月13日付)

4 賞の推薦依頼

第18回グリーン・サステイナブル ケミストリー賞

(平成30年11月2日締切)

ドレフュス賞2019

(平成31年1月17日締切)

第2. 各部・各委員会報告

1 部会の開催とその議題

(1) 第一部会 (第4回) (10月3日) (10月4日)

① 前回議事要旨 (案) の確認

② 報告事項

(1) 幹事会からの報告

(2) 第一部役員会からの報告

(3) 分野別委員会からの報告

(4) 第一部附置国際協力分科会からの報告

(5) 第一部附置科学と社会のあり方を再構築する分科会からの報告

(6) 第一部附置人文・社会科学の役割とその振興に関する分科会からの報告

(7) 第一部附置総合ジェンダー分科会からの報告

(8) 第一部HPについて

(9) その他

③協議事項

(1) 人文・社会科学の振興について（大学改革等に関する動向）

(2) 人文・社会科学 FactBook 作成について

(3) 夏季部会について

(4) 学術会議予算の状況について

(5) その他

④自由討議

(2) **第二部会**（第4回）（10月3日）（10月4日）

①各分野別委員会からの報告等について

基礎生物学委員会、統合生物学委員会、農学委員会、食料科学委員会、基礎医学委員会、臨床医学委員会、健康・生活科学委員会、歯学委員会、薬学委員会、環境学委員会、第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティー分科会

②各機能別委員会からの報告等について

○科学者委員会（男女共同参画分科会、学術体制分科会、学協会連携分科会、研究計画・研究資金検討分科会、学術と教育分科会、ゲノム編集技術に関する分科会）

○科学と社会委員会（ゲノム編集技術と社会に関する検討分科会、年次報告検討分科会、課題別審議等査読分科会、市民と科学の対話分科会、メディア懇談分科会、政府・産業界連携分科会、科学と社会企画分科会）

○国際委員会（国際会議主催等検討分科会、アジア学術会議等分科会、日本・カナダ女性研究者交流分科会、Gサイエンス学術会議分科会、ISC等分科会、国際対応戦略立案分科会、フューチャー・アースの国際的展開対応分科会、科学者に関する国際人権対応分科会、持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2018等分科会）

③第24期課題別委員会（分野横断的な課題候補）について

○防災減災学術連携委員会

○科学技術を生かした防災・減災政策の国際的展開に関する検討委員会

○フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会（持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会、フューチャー・アース国内連携分科会）

○自動車の自動運転の推進と社会的課題に関する委員会

○人口縮小社会における問題解決のための検討委員会

○人口縮小社会における野生動物管理のあり方の検討に関する委員会

○国際リニアコライダー計画の見直し案に関する検討委員会（技術検証分科会）

○認知障害に関する包括的検討委員会

○大学教育の分野別質保証委員会

④その他

(3) **第三部会** (第4回) (10月3日) (10月4日)

- ①幹事会関連報告
- ②機能別・課題別委員会報告
- ③学術フォーラム「危機に瀕する学術情報の現状とその将来 Part 2」について
- ④SDGsフォーラムについて
- ⑤科学者委員会学術体制分科会からの話題提供
- ⑥その他

(4) **第三部拡大役員会** (第10回) (10月25日)

- ①第三部会のフォローアップ
- ②第三部の活動について
- ③その他

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) **危機対応科学情報発信組織準備委員会** (第5回) (9月4日)

- ① (1) 林先生からのご講演
(2) 城山先生からのご講演
- ②第24期・第4回議事録(案)の確認
- ③親委員会のあり方についての議論
- ④今後の進め方
- ⑤その他

(2) **危機対応科学情報発信組織準備委員会** (第6回) (9月6日)

- ① (1) 大石先生からのご講演
(2) 秋葉先生からのご講演
- ②第24期・第6回議事録(案)の確認
- ③親委員会のあり方についての議論
- ④今後の進め方
- ⑤その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) **科学と社会委員会** (第7回) (10月4日)

- ①科学と社会企画分科会からの報告と課題
- ②提言等の見える化について
- ③主張が異なる提言や報告の対応について
- ④アジア学術会議の科学と社会委員会セッション
- ⑤今後の活動
- ⑥その他

(2) 科学と社会委員会 課題別審議等査読分科会 (第1回) (10月4日)

- ① 役員の選出
- ② 提言等のフォーマットおよびチェックシートの変更について
- ③ その他

(3) 国際委員会 国際対応戦略立案分科会 (第2回) (10月4日)

- ① 第1回国際対応戦略立案分科会議事要旨(案)について
- ② 日本の展望に続く提言について
- ③ その他

(4) 国際委員会 国際会議主催等検討分科会 (第6回) (10月12日)

- ① 「政府に対する科学的助言に関する国際ネットワーク第3回会合」の後援について
- ② 「IEEE WIE International Leadership Summit 2018 Tokyo」の後援について

(5) 国際委員会 フューチャー・アースの国際的展開対応分科会 (第7回) (10月13日)

- ① 「SDGsとフューチャー・アースの展望に関するワークショップ」への代表者の派遣について
- ② 「フューチャー・アース フィリピン国際委員会発足式」への代表者の派遣について
- ③ 「フューチャー・アース事務局幹部会合」への代表者の派遣について

(6) 国際委員会 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2018等分科会 (第2回) (10月18日)

- ① 第1回分科会 議事要旨(案)について
- ② STSフォーラム第15回年次総会第11回アカデミープレジデントミーティングについて
- ③ S20共同声明 第一次ドラフトについて
- ④ S20基調講演等の依頼状況について
- ⑤ 中央環境審議会循環型社会部会プラスチック資源循環戦略小委員会における審議について
- ⑥ その他

(7) 国際委員会 (第13回) (10月24日)

- ① 平成30年度フューチャー・アースに関する国際会議等への代表者の派遣について
- ② 国際会議の後援申請について

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 言語・文学委員会 (第3回) (10月3日)

- ①各分科会の審議状況、今後の予定について
- ②今後の運営方針について
- ③定年退職会員補充の準備について
- ④その他

(2) **地域研究委員会** (第3回) (10月3日)

- ①各分科会の活動状況報告
- ②第一部および諸委員会の活動状況報告
- ③その他

(3) **法学委員会** (第3回) (10月3日)

- ①「EU一般データ保護規制への日本の学術の対応」に関する検討依頼について
- ②分科会の状況について
- ③その他

(4) **経営学委員会** (第3回) (10月3日)

- ①各分科会の進行状況の確認
- ②拡大役員会議論の報告
- ③12月9日開催の学術フォーラムについて

(5) **史学委員会** (第3回) (10月3日)

- ①各分科会からの活動状況報告
- ②その他

(6) **心理学・教育学委員会** (第3回) (10月3日)

- ①分科会活動の進捗について
- ②マスタープラン2020について
- ③その他

(7) **経済学委員会** (第3回) (10月4日)

- ①分科会の活動報告
- ②マスタープランへの申請について
- ③経済学関連活動との連携について
- ④その他

(8) **政治学委員会** (第5回) (10月4日)

- ①第一部拡大役員会での議論について
- ②政治学分野での評価指標・観点について
- ③今年度の活動について
- ④その他

(9) 政治学委員会 比較政治分科会 (第4回) (10月4日)

- ①比較政治分科会の今期活動について
- ②総合・部会での重要テーマについて
- ③その他
- ④次回分科会開催日程について
- ⑤参考人報告 社会的投資政策研究小委員会 大沢真知子委員
(日本女子大学人間社会学部教授)「人的資本形成とジェンダー革命」

(10) 哲学委員会 (第4回) (10月4日)

- ①第一部会・拡大役員会の報告
 - 1) 幹事会に関する報告
 - 2) 第一部からの報告と依頼
- ②公開シンポジウムについて
(タイトル・パネリスト・全体の構成の最終確認)
- ③各分科会の報告
- ④その他

(11) 第一部 人文・社会科学の役割とその振興に関する分科会 (第4回) (10月5日)

- ①「現代国家と評価——学術における評価の問題を考えるために」(町村敬志委員)
- ②「地方における大学再編をめぐる政策動向についての概観」(橋本伸也委員長)
- ③その他

(12) 地域研究委員会 地域研究基盤強化分科会 (第3回) (10月8日)

- ①報告・提言について
- ②シンポジウムの開催について
- ③その他

(13) 経営学委員会 地域経営学に関する分科会 (第3回) (10月8日)

- ①「提言」の構成及び内容の検討について
- ②今後の審議について
- ③その他

(14) 経済学委員会 ワークライフバランス分科会 (第2回) (10月12日)

- ①委員からの研究報告とディスカッション
 - 菅原ますみ氏「親の就労の子どもの発達への影響」
 - 臼井恵美子氏「親の働き方と子どもの家庭教育」
- ②提言の方向性について議論

(15) 心理学・教育学委員会 脳と意識分科会 (第4回) (10月13日)

- ①近畿地区講演会「社会脳から心を探る」(10月20日)の進行について
- ②提言の今後について
- ③その他

(16) 政治学委員会 政治思想・政治史分科会 (第3回) (10月14日)

- ①来年度の公開シンポジウムの準備について
- ②今後の事業計画など
- ③その他

(17) 政治学委員会 政治過程分科会 (第3回) (10月14日)

- ①12月8日(土)開催の公開シンポジウムについて
- ②今後の分科運営について
- ③その他

(18) 社会学委員会 ジェンダー研究分科会 (第4回) (10月14日)

- ①学術研究支援等に従事する「新しい専門職」に関するの情報収集
二宮 祐氏 (群馬大学学術研究院准教授)
- ②今後の活動について
- ③その他

(19) 社会学委員会 ジェンダー政策分科会 (第3回) (10月18日)

- ①国連女性差別撤廃委員会対日審査勧告についての状況報告
大村恵実 弁護士
鈴木隆文 弁護士
- ②分科会の今後の進め方について
- ③その他

(20) 社会学委員会 社会倫理分科会 (第3回) (10月21日)

- ①当分科会の役割といかなるアウトプットをめざすのか
- ②社会理論と社会学理論について
- ③シンポジウム等の今期の活動方針について
- ④その他

(21) 社会学委員会 新しい社会的課題の解決に関する総合的検討分科会 (第2回) (10月21日)

- ①各分科会の活動報告
- ②今期の活動について
- ③その他

(22) 史学委員会 歴史学とジェンダーに関する分科会 (第2回) (10月22日)

- ①提言の修正と発出時期について
- ②提言案の審議
- ③関連シンポジウムの開催について
- ④その他

第二部担当

(1) 基礎医学委員会 (第3回) (10月3日)

- ①分科会活動報告について
- ②その他

(2) 健康・生活科学委員会 (第4回) (10月3日)

- ①連続公開シンポジウム「食・生活から健康を考える」の報告
- ②今後の活動について
- ③マスタープラン (MP 2020) について
- ④その他

(3) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会 (第3回) 合同会議 (10月4日)

- ①各分科会の活動状況について
- ②第24期学術の大型研究計画に関するマスタープラン (MP 2020) について
- ③夏季部会からの報告
- ④その他

(4) 臨床医学委員会 (第2回) (10月4日)

- ①これまでの活動報告について
- ②今後の活動予定について
- ③その他

(5) 薬学委員会 (第3回) (10月4日)

- ①各分科会の活動報告
- ②各分科会と薬学委員会との連携について
- ③その他

(6) 薬学委員会 薬学教育分科会 (第3回) (10月10日)

- ①薬学分野での教育課程編成上の参照基準作成について
- ②その他

(7) 薬学委員会 薬剤師職能とキャリアパス分科会 (第3回) (10月11日)

- ①薬剤師レジデント制度について
- ②その他

(8) 第二部 生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会 (第1回) (10月12日)

- ① 役員の選出
- ② 今後の活動計画
- ③ その他

(9) 基礎医学委員会 神経科学分科会 (第2回)、臨床医学委員会 脳とこころ分科会 (第2回) 合同会議 (10月13日)

- ① 第二部夏季部会 (学術講演会) について
- ② 合同シンポジウム開催の経緯について
- ③ マスタープラン2020について
- ④ 脳と心分科会よりの「向精神薬開発の産学官連携のあり方に関する提言」のフォローアップについて
- ⑤ 神経科学分科会よりの「脳科学における国際連携体制の構築—国際脳科学フロンティア計画と国際脳科学ステーションの創設—」のフォローアップについて
- ⑥ 新しい提言について
- ⑦ 今後の活動計画について
- ⑧ その他

(10) 健康・生活科学委員会・歯学委員会合同 脱タバコ社会の実現分科会 (第3回) (10月18日)

- ① 加熱式タバコの健康影響と対策 (中村正和委員)
- ② 受動喫煙の健康影響 (片野田耕太 国立がんセンター部長)
- ③ 今後の活動方針について

(11) 人口縮小社会における野生動物管理のあり方の検討に関する委員会 (第3回) (10月18日)

- ① 地域資源としての野生動物：持続可能な利用に向けて (委員および参考人の報告にもとづく審議)
 - 1) ジビエ利用に向けた科学的検討
 - (1) 食肉としての利用における安全性 (高井委員)
 - (2) ジビエ利用に求められる資源管理のプロセス (横山委員)
 - 2) ジビエ利用の推進策：現状と課題 (農林水産省鳥獣対策室尾室室長)
- ② 狩猟の現状と課題 (鈴木委員)
- ③ [野生動物とヒトとの関係]に関する本委員会における共通理解について
- ④ その他

(12) 農学委員会・食料科学委員会合同 CIGR分科会 (第3回) (10月19日)

- ① CIGR Section VI シンポジウム2019 IN JAPAN について
- ② World Congress2022 について

③その他

(13) 基礎生物学委員会・基礎医学委員・臨床医学委員会合同 生物リズム分科会 (第3回) (10月21日)

- ①分科会委員長について
- ②提言「サマータイム導入の問題点：健康科学からの警鐘」について
- ③サマータイム導入に関するシンポジウムの開催について
- ④その他

(14) 健康・生活科学委員会 家政学分科会 (第8回) (10月22日)

- ①提言について
- ②その他

(15) 臨床医学委員会 アディクション分科会 (第2回) (10月24日)

- ①分科会としての調査項目の検討と決定について
- ②調査項目の委員分担の決定について
- ③今後の活動方針の検討について
- ④その他

(16) 臨床医学委員会 臨床研究分科会 (第1回) (10月25日)

- ①役員(委員長、副委員長、幹事)の選出について
- ②前期までの活動内容と臨床研究に関わる問題点について
- ③今後の進め方について
- ④その他

第三部担当

(1) 数理科学委員会 (第2回) (10月3日)

- ①2017年度の活動の総括と2018年度の活動について
- ②その他

(2) 心理学・教育学委員会・情報学委員会合同 教育データ利活用分科会 (第1回) (10月4日)

- ①委員の自己紹介
- ②委員長等の選出について
- ③分科会の趣旨説明
- ④教育・学習関連データの現状
- ⑤収集する教育データの例
- ⑥今後の予定
- ⑦その他

(3) **機械工学委員会 機械工学企画分科会** (第3回) (10月4日)

- ①各分科会報告
- ②第三部拡大役員会における議論内容に関する報告
- ③機械工学シンポジウムについて
- ④機械工学委員会の開催について
- ⑤その他

(4) **化学委員会** (第5回) (10月4日)

- ①化学委員会各分科会合同会議について
- ②「情報科学との融合による新化学創成」小委員会について
- ③その他

(5) **情報学委員会** (第6回) (10月4日)

- ①第12回情報学シンポジウムの企画
- ②マスタープランの進捗
- ③SDGs分科会のアンケート
- ④幹事会声明案
- ⑤2019年夏季部会スケジュール
- ⑥その他

(6) **環境学委員会** (第3回) (10月5日)

- ①環境基本計画、環境施策関係の最近の動向
- ②各分科会からの活動状況ご報告
- ③1/7の全体会議及び各分科会に関する打合せ
- ④今後の活動
- ⑤その他

(7) **電気電子工学委員会** (第4回) (10月5日)

- ①活動計画について
- ②各分科会からの報告
- ③その他

(8) **総合工学委員会・機械工学委員会合同 工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会 老朽及び遺棄化学兵器に廃棄に係るリスク評価とリスク管理に関する検討小委員会** (第3回) (10月9日)

- ①今期報告書案審議状況の報告
- ②今期の今後の活動方針について
- ③その他

(9) 総合工学委員会・機械工学委員会合同 工学システムに関する安全・安心・リスク
検討分科会 安全目標の検討小委員会 (第5回) (10月11日)

①個別分野の状況

- (1) 情報分野
- (2) 事故が起きた後の対応について
- (3) メンテナンス

(10) 地球惑星科学委員会 IUGS分科会 IAH小委員会(第2回)(10月14日)

- ① IAH2018を踏まえたIAH小委員会の対応
- ②地下水学会60周年記念大会の共催
- ③36th IGC 2020 Indiaの対応
- ④ IAH小委員会シンポジウム及び提言の可能性

(11) 総合工学委員会・機械工学委員会合同 フロンティア人工物分科会 (第2回) (10月15日)

- ①開会
- ②分科会の体制・進め方について
 1. 特任連携会員
 2. 企画小委員会
 3. 総合工学委員会企画分科会報告
- ③論点の抽出と今後の進め方について
- ④シンポジウムの内容見当
- ⑤大型研究(マスタープラン)の検討
 1. 検討スケジュール案
 2. マトリクス案
- ⑥次回について
- ⑦その他
- ⑧閉会

(12) 地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会 (第4回) (10月15日)

- ①公開シンポジウム10月15日開催「グローバル時代のデータ利用と可視化」
- ②大型研究計画について
- ③その他

(13) 物理学委員会 素粒子物理学・原子核物理学分科会 (第2回) (10月15日)

- ①素核分野のマスタープランについて
- ②基礎科学シンポジウムについて
- ③その他

(14) 第三部 理工学ジェンダー・ダイバーシティ分科会 (第2回) (10月16日)

- ①関連会議等について
- ②理工系における課題の抽出について
- ③その他

(15) **物理学委員会** (第10回) (10月19日)

- ①議事録(報告)
- ②幹事会報告
- ③分科会報告
- ④マスタープランの現状と報告と、審査にあたっての意見交換
- ⑤関連委員会・分科会報告(リニアコライダー検討委員会、第3部ジェンダー・ダイバーシティ委員会)
- ⑥公開シンポジウム「基礎科学研究の意義と社会(物理分野から)」の予定
- ⑦その他

(16) **総合工学委員会 原子力安全に関する分科会** (第6回) (10月22日)

- ①小委員会からの報告
- ②今後の進め方に関する議論
(提言・報告・記録、シンポジウム、学術の動向ほか)
- ③その他

(17) **総合工学委員会・機械工学委員会合同 工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会 工学システムに対する安心感等検討小委員会** (第3回) (10月24日)

- ①野口和彦先生のご講演
「社会安全における安心の位置付け」
- ②今後の方向性について
- ③その他

(18) **経営学委員会・総合工学委員会合同 サービス学分科会 サービス学の教育実装に関する小委員会** (第3回) (10月24日)

- ①サービス学の教育実装に関する今後のアクション等に関する討議
- ②「筑波大学のサービス工学学位プログラム」に関する情報共有

(19) **心理学・教育学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会・環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同 子どもの成育環境分科会** (第4回) (10月24日)

- ①子どもの成育環境 教育・保育施設の課題
 - (1) 話題提供1「学校施設整備指針等について(仮)」
文部科学省 大臣官房 文教施設企画部施設企画課 課長補佐 西村文彦氏
 - (2) 話題提供2「子どもの成育の場としての教育施設の課題」 斎尾先生
 - (3) 話題提供3「保育の現場の課題」
社会福祉法人日本保育協会 保育科学研究所(嘱託) 宮崎祐治氏

(4) 全体討議

- ②次回と今後のスケジュールについて
- ③その他

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) 国際リニアコライダー計画の見直し案に関する検討委員会（第7回）・同委員会 技術検証分科会（第7回）合同会議（10月10日）

- ①参考人ヒアリング
- ②論点メモに基づく議論
- ③その他

(2) 科学技術を生かした防災・減災政策の国際的展開に関する検討委員会（第5回）
（10月13日）

- ①前回議事録確認
- ②本委員会の新体制について
- ③防災・減災政策の国際的展開に関連する動向や国際会議について
- ④10月のフォローアップ会議の準備について
- ⑤防災国体への対応について
- ⑥その他

(3) 国際リニアコライダー計画の見直し案に関する検討委員会（第8回）・同委員会技術検証分科会（第8回）合同会議（10月16日）

- ①参考人ヒアリング
- ②論点メモに基づく議論
- ③その他

(4) フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会 持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会 ESD・SDGs小委員会（第2回）（10月24日）

- ①各委員のESD・SDGsの取り組みについて
- ②小委員会の計画について
- ③ワークショップの内容について
- ④シンポジウムの内容について
- ⑤その他

6 若手アカデミーの開催とその議題

なし

7 サイエンスカフェの開催

日時：10月20日（土）15：00～17：00

場所：東北大学青葉山新キャンパス青葉山コモンズ

テーマ：「サイエンスカフェ in 仙台「遺伝子/ゲノムの学び方」

講師：大藤 道衛さん（東京テクニカルカレッジ）、米山 裕さん（東北大学准教授）

挨拶：藤井 智幸さん（東北大学教授）、山下 まりさん（東北大学教授、日本学術会議連携
会員）

8 総合科学技術・イノベーション会議報告

1. 本会議

なし

2. 専門調査会

なし

3. 総合科学技術会議有識者議員会合

10月 4日（木） 休会

10月11日（木） 欠席

10月18日（木） 出席

10月25日（木） 出席

9 慶弔

・ご逝去

大木 雅夫（おおき まさお） 平成30年10月1日 享年87歳
元会員（第15期－17期、第2部長）、上智大学名誉教授

大庭 健（おおば たけし） 平成30年10月12日 享年72歳
元連携会員（第20－23期）、専修大学名誉教授

10 インパクト・レポート

(1) (提言)「ことばに対する能動的態度を育てる取り組み—初等中等教育における英語教育の発展のために—」インパクト・レポート

1 提言内容

- ・ 初等中等教育での英語教育が非母語教育である点を十分認識し、実現不可能な過大な目標に代えて、現実的な教育方針を設定すべきである。
- ・ 英語による英語授業は、ことばへの能動的態度を育てる可能性を閉ざさぬよう、日本語による授業との適正なバランスの中で行うべきである。
- ・ 時間や記憶の制約なしにことばの自由な吟味を可能にする文字は、ことばについて考えさせるために不可欠である。かつての読解重視の教育に戻るのではなく、書きことばの新たな活用を考えるべきである。

2 提言の年月日

平成28年11月4日

3 社会的インパクト

(1) 政策

現時点で特に影響は見られない。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

提言公表後、平成29年2月5日に開催したシンポジウムは、申し込み開始後1週間で定員の200名に達し、市民の強い関心が確認された。

4 メディア

- ・ 東京新聞（平成29年2月15日朝刊）記事

5 考察と自己点検

- ・ 査読等学術会議内部での手続きに不慣れであったため、公表に時間を要し、新学習指導要領原案の完成後の公表となったことから、要領自体には大きな影響を与えることができなかった。しかし、市民社会の関心を喚起することに貢献することはできたと考える。

インパクト・レポート作成責任者

言語文学委員会文化の邂逅と言語分科会委員長 林 徹

(2) (提言)「社会調査をめぐる環境変化と問題解決に向けて」 インパクト・レポート

1 提言内容

- (1) 社会調査の質の保証
- (2) 住民基本台帳・選挙人名簿の閲覧
- (3) 公的機関の行う社会調査の質の保証
- (4) 国民の社会調査に対する理解と認識の向上
- (5) 統計法の見直し

2 提言の年月日

平成29年9月19日

3 社会的インパクト

(1) 政策

特にない。

(2) 学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

- ①環境科学会 2017 年年研究発表会で提言について言及された。
- ②「社会調査を管理・運営できる人材を養成する」とことと「国民の社会調査に対する理解と認識の向上」を目指して、概論の授業の一部に「統計を読み解く」というトピックを含んだ大学がある。

4 メディア

特にない。

5 考察と自己点検

個々の研究者からは高い評価をいただいたが、学協会等で組織的な動きを作り出すことはできなかった。学協会等と協力して提言に関連したシンポジウム等を開催すべきだったと思う。

インパクト・レポート作成責任者

社会統計調査アーカイヴ分科会委員長 佐藤 嘉倫